

(第三種郵便物認可)

診察券、月刊誌、パンフレット……

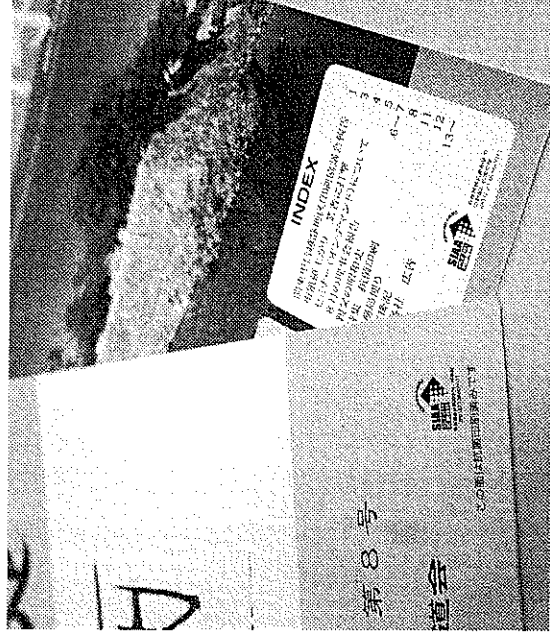
「抗菌印刷」スタート

県内9社 差別化で拡販めざす

山梨県内の印刷業者九社で構成する山梨抗菌印刷センター（石水邦芳会長）が、印刷物に抗菌処理を行う「抗菌印刷」を

始めた。印刷の新しい付加価値として提案することで差別化を図り、販路拡大につなげる。抗菌印刷は「都市生活社」（東京）の特許技術。印刷の最終工程で用紙全面を抗菌剤を混合したニスで均一に覆うことで、抗菌効果を期待する

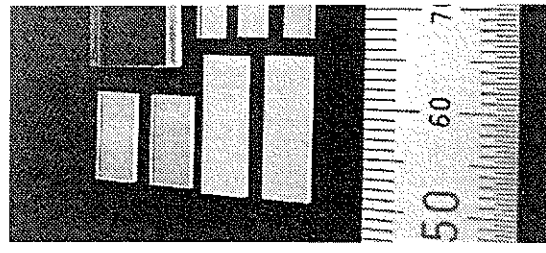
ことができるという。同センターは特許について、山梨県内で独占的に使用できる契約を同社と締結。九社が連携して抗菌印刷を行い、印刷物には抗菌製品技術協議会が制定する「SIAA」マークを記載する。既に診察券や月刊誌な



抗菌処理された印刷物が記載された印刷物

電子部品材料、イケ（中央市一印社長）は、次世代光学部品の製造した。次世代DVD再生機（レコーダー）に搭載される「波長板」部品の開発に成

波長 大手



コイケが新たにDVD向け光

山梨県とやまなし産業支援機構は二十七日から、高齢者向けに介護サービスなどを提供する「シルバーサービス業」を

けてもらうことが狙い。参加者は介護保険指定事業所の経営者に限らず幅広く募集。「高齢化に伴い、拡大が期待できるマーケット。ビジネスチャンスが広がる」（同機構）として、シルバーサービス業への進出を検討している異業種からの参加も呼び掛けている。セミナーは全三回。経

どへの導入を始めていて、顧客からは好評という。「防虫、防カビにも効果がある。抗菌剤入りのニスでコーティングするため、多少の水や摩擦

があっても抗菌効果は継続する」（同センター）。パンフレットやラベル、名刺などさまざまな印刷物に抗菌処理を行うことができるという。

製造業DI7.7ポイント改善 県商工会連 7-9月調査

山梨県商工会連合会がまとめた七-九月の中小企業景況調査結果によると、売上高が前年同期から「増加した」と回答した企業の割合から「減少した」との割合を差し引いた景気動向指数(DI)は製造業でマイナス七・七となり、前期(四-六月)から七・七改善した。

製造業では原材料仕入れ単価DIが五二・五と

六・〇で上昇。経営上の問題点では、上位に「製品(加工)単価の低下、上昇難」「原材料価格の上昇」「需要の停滞」が挙げられた。

建設業の完工高DIはマイナス三八・五で、三・九で悪化した。建設業の悪化は四期連続。小売業の売上額DIは前期比一一・六で悪化のマイナス四七・三、サービス業は三・三で悪化した。

てマイナス四一・九だった。

来期(十-十二月)の見通しDIは製造業がマイナス二〇・六、小売業がマイナス五六・一、サービス業がマイナス四八・八といずれも悪化を見込んでいる。

調査は、県内の十二商工会が担当する地区の百六十五社を対象に面接で行い、全社から回答を得た。